

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 公益財団法人神奈川県身体障害者連合会
 会長 戸井田 愛子
 〒221-0844
 横浜市神奈川区沢渡4-2
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会
 編集委員長 新井修身

印刷 内村印刷株式会社

- 第13回全国障害者スポーツ大会派遣選手決まる…②
- 私は新住民(葉山町) ……③
- 生き生きと活動(大和市) ……③
- 車いすマーク駐車場について(肢体部会) ……④
- 第7回神奈川県障害者スポーツ大会終わる…④
- さんぼみち(箱根町) ……⑤
- みんなの広場(相模原市) ……⑤
- 県身連職員紹介 ……⑥
- 県身連事業予定(7月~10月) ……⑥
- 編集室から ……⑥

平成二十四年度事業報告・収支決算

県身連の平成二十四年度事業報告と収支決算が、五月の評議員会・理事会において、原案どおり全会一致で承認されました。平成二十四年度の各事業の実施にあたりましては、各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得ながら着実な執行に努めてまいりました。

平成二十一年十二月に新公益法人制度が施行され、公益財団法人への移行に向けた取組みを進め、法人移行準備委員会等において細部に渡り検討を進めてまいりました。平成二十五年三月には認定書が交付され、公益財団法人への移行が無事できました。

団体の自主事業としては、日本身体障害者福祉大会や関東甲信越静岡ブロックの会議に参加し、日身連と連携して情報収集や要望活動を行いました。

補助事業としては、身体障害者福祉大会を厚木市で開催するなど、安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、身体障害

平成24年度神奈川県身体障害者連合会事業決算

No.	事業科目	決算額
1	会議費	216,750
2	負担金	165,840
3	雑費	26,355
4	地域団体組織強化費	72,400
5	広報活動費	1,132,076
6	身体障害者福祉推進活動費	69,019
7	部会活動費	1,170,000
8	日身連大会等参加費	449,039
9	相談事業費	57,369
10	体育振興費	227,738
11	福祉大会費	1,319,489
12	推進センター事業運営費	63,903,000
13	県障害者スポーツ振興協議会事務委託費	3,700,000
14	県障害者スポーツ大会開催費	2,313,000
15	全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣費	6,140,000
16	予備費	0
合計(管理費を除く)		80,962,075

者相互の連携を深め着実な推進を図りました。

県から受託運営している障害者社会参加推進センターとしては、身体・知的・精神障害者団体の代表者で協議し、障害者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に努めるとともに、スポーツ関係においては、全国大会の予選会として県障害者スポーツ大会を市町村・関係団体

の協力を得て開催し、岐阜県で開催された第十二回全国障害者スポーツ大会に県並びに相模原市選手団を派遣しました。

また、売店運営については、当財団の貴重な財源確保を図るために引き続き効率的な運営に努め、当初の活動方針どおりの効果をあげることができました。

第13回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京2013」派遣選手決まる!

大会スローガン:東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート

《神奈川県派遣選手》

○身体障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	小林 正一 (平塚)	陸上
2	銭場 望美 (秦野)	陸上
3	鈴木 友沢 (藤沢)	陸上

No.	氏名	出場競技
4	中馬 寛泰 (小田原)	陸上
5	四条 海 (伊勢原)	陸上
6	小関 隆靖 (厚木)	水泳

No.	氏名	出場競技
7	結束すみ子 (伊勢原)	F D
8	木村 良子 (厚木)	卓球
9	渋谷 貴志 (寒川)	F D

○知的障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	山内 太介 (座間)	陸上
2	村上 典成 (厚木)	陸上
3	石塚 健一 (葉山)	陸上
4	葛島 怜 (平塚)	陸上

No.	氏名	出場競技
5	才神 卓也 (小田原)	陸上
6	秋山 高広 (伊勢原)	陸上
7	梅若 舞 (小田原)	陸上
8	後藤 優子 (湯河原)	陸上

No.	氏名	出場競技
9	戸田 茜 (綾瀬)	卓球
10	落合 祐樹 (藤沢)	ボウリング
11	佐々木昭寛 (寒川)	ボウリング

○聴覚障害者バレーボール (女子)

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	中村その美	2	西川美貴子	3	海老澤あきつ	4	三平 薫	5	長澤みゆき
6	蛇口 彩加	7	國安 杏奈	8	西村 玲奈	9	遠藤 麻衣		

○知的障害者バスケットボール (女子)

No.	氏名								
1	山本 須弥	2	吉田 美沙	3	大澤 渚	4	白川原飛鳥	5	高木 舞子
6	三好 真愛	7	狩野 愛捺	8	田中 文乃	9	亀川 聡恵	10	松田 紫月

《相模原市派遣選手》

○身体障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	細野 海	陸上
2	千葉 正弘	陸上
3	奥山 浩	水泳

No.	氏名	出場競技
4	宮澤 良道	アーチェリー
5	須永 敏之	卓球
6	山本 嘉則	F D

No.	氏名	出場競技
7	高橋 節子	F D
8	松田 隆和	F D

○知的障害者個人競技選手

No.	氏名	出場競技
1	金沢 健斗	陸上
2	山林 真依	陸上
3	紙 絵里子	陸上
4	福島 晴良	陸上
5	国谷 大和	陸上
6	城定 君枝	陸上

No.	氏名	出場競技
7	山野 達也	陸上
8	小川原慎二	陸上
9	松井 拓也	水泳
10	小俣 拓也	水泳
11	佐藤 友愉	水泳
12	井上知奈美	水泳

No.	氏名	出場競技
13	出合麻衣花	卓球
14	西川 真帆	ボウリング



〈ゆりーと〉

私は新住民

葉山町 守屋 巨弘
もりや のぶひろ

わが葉山町の人口は三浦半島の中で、横須賀市・三浦市が減少傾向なのに、漸増しており、現在三万三千人強です。かつて、私は役場職員と雑談した折り、彼から次のようなことを聞きました。彼の説では、葉山町民は四種類（或いは四グループ）の

市町村のページ

住民に大別できるといえるものです。その仕分けの定義は・・・
原住民：先祖代々永い間、葉山町で生まれ育ってきた人達
旧住民：二ないし三代前からの人達
新住民：数十年前に開発された数地区の新興住宅に移住してきた人達
新々住民：数棟の高層マンションに移住してきた人達
そして彼はひとこと付け加えました。「あなたのような新住民が一番小うるさい」と。

これらの分類により、一方では原住民・旧住民は『地(じ)』の

者』、それ以外は『よそ者』を意味しています。

案内住民の中には、この様な意識で他人を見定めている様子があり、土地つ子がチョット誇らし気に「私ら地の者としては、云々」と言ったりすると、私の一人の知り合いは、五十年もここに住んでいるのによそ者扱いとは、ブツブツ・・・。

今は亡きある著名人は、葉山町の長所を『都会の中の田舎』と表現しました。海と緑に恵まれた、素晴らしい自然環境を田舎に例えたと言うことなのでしょう。私はこのような中には、前述したような意識は無関係だろうと思います。
ところで、皆さんのまちにも住民同士間に『地の者』や『よそ者』との意識のカベがありませんか？



生き生きと活動

大和市 内藤 則義
ないとう のりよし

大和市は神奈川県ほぼ中央部に位置し、市域は南北に細長く、丘陵起伏がほとんどありません。鉄道は相模鉄道・小田急線・東急田園都市線が走り、八つの駅があります。道路網も国道・県道が縦横に走り、交通の利便性に恵まれています。

大和市身障協会は、会員の自立及び生活安定の向上を目指し、会員相互の親睦を図り「積極的に行事に参加しよう！」を合言葉に活動しています。

一月に新春の集い、四月に定期総会、八月に野外活動(バーベキュー) 福祉団体連合会と共同開催、九月と十月にお楽しみ会(ぶどう狩等)、十一月に旅行同好会主催の旅行、その他肢体部、視覚部、聴覚部、女性部、スポーツ部と各部が活発に活動しております。野外活動についてご紹介いたします。

約三十年前より実施しておりますが、当初は相模川の河原や神社の境内等、場所の確保に大変苦労したと諸先輩より聞いております。現在は泉の森(公園)のキャンプ場で、森林浴を楽し



みながらバーベキューを行っております。今年も八月四日(日)に開催予定です。近年ボランティアグループ(ガンバロー)が参加して下さり、多大なご協力のもと、参加者も増加しており、昨年は百五十名でした。感謝です。美味しいお肉、モツ焼、流しそうめん、カキ氷やバラエティに富んだ食事に大いに盛り上がり、最後は景品を的にした輪投げで楽しい一時を過ごします。今年も皆様と共に「生き生きと活動していきましょう」。

車いすマーク駐車場について

肢体部会 種田多化子 たねだたかこ

福島県身体障がい者福祉協会 はんがいかつひろ

双葉支部長の半谷克弘様とお会いするご縁があり、車いすマーク駐車場の適正利用に関する『パーキングパーミット制度』を教えてくださいました。

パーキングパーミット制度は行政、施設、利用者の連携により利用対象者を公的に認定し、識別を可能にし、法的管理により不正利用を抑止し、利用者が必要な時可能な限り駐車できる環境を整える制度です。歩行困難な障がい者にとって車は最も有効な交通手段です。しかし、目的地での駐車スペースの確保が必要ですが、車いすマーク駐車場は使用中状態が多く利用できない現状があります。この解決策として各地でモラルやマナーを求める啓発運動が実施されましたが、障がい者以外の必要



な人達の存在を考慮しない要求は社会の理解を得ることは難しく、利用対象者が明確でないことや利用すべきでない人が駐車しても罰則がないことで本当に必要な人が利用できないという切実な状況があります。そこで、福島県では啓発運動とともにアンケート調査・利用実態調査を実施し、調査データを県に提出し続け、その結果佐賀県に続いて施行され、現在西日本、北関東、東北を中心に約半数の都道府県で導入されています。駐車

場の絶対数が不足している大都市では取り組みが遅れているからこそ不正利用を抑止する施策が必要だと思われれます。この制度は神奈川県でも進めていくべき課題だと思えます。

●導入済みの自治体

岩手県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、山梨県、静岡県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、埼玉県川口市、埼玉県久喜市

※高齢者・妊婦等を対象とする
ことで、身体障害者用駐車場を必要とする車椅子利用者が駐車できなくなるため、佐賀県では身体障害者用駐車場とは別にパーキングパーミット専用的一般駐車場を設置するパーキングパーミットプラスワン運動を行っている。

第七回神奈川県障害者スポーツ大会終わる

第七回神奈川県障害者スポーツ大会は、四月のボウリング・アーチェリー競技会を皮切りに、陸上、卓球、フライングディスク、水泳競技会を行いました。

四月のボウリング・アーチェリー競技会は、残念ながら荒天のため中止と判断されましたが、秋以降に再度開催できるように、準備を進めているところです。五月の身体障害者陸上競技会にて、総合開会式が行われ、県副知事をはじめ、多くのご来賓の方々にご出席いただきました。

全国障害者スポーツ大会神奈川県派遣選手及び相模原市派遣選手の個人競技予選を兼ねて実施したこの大会も、参加者一六〇〇余名と盛大な大会となりました。大会運営にご協力いただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後ともご支援くださいますようお願いいたします。

さんぽみち

なんか、いいよね 箱根って

箱根町 勝俣ヨシエ かつまた

私は箱根の中心でしようか、彫刻の森美術館の近くに住んでいます。五月の新緑が一段と美しいこの時期は、何とも言えない新緑の蒸せるような匂い、眩しい緑、大好きな季節です。

毎朝三キロ歩いていますが、明星ヶ岳、駒ヶ岳の山々を見ながら気持ちのいいものです。毎年五月には、箱根町をあげて森林浴ウォークがあり、各方面からかなりの人で賑わっています。また、七月には芦ノ湖の湖上祭、鳥居焼、大文字焼、大名行列など、盛り沢山のイベントがあります。観光客の方々へのおもてなしに、関係者はいろいろと取り組んでいます。私事ではありますが、月に一回町のゴミ拾いもして、少しでもきれいな箱根を見て頂くように



頑張っています。また、二十四年秋には、北と南をつなぐ自然のみち、東と西をつなぐ歴史のみち「箱根ジオパーク」が認定されました。益々魅力ある箱根になります。県内です、皆さまも是非お出かけください。なんか、いいよね 箱根って

みんなの広場

相模原市に来て思っていること

相模原市 松田 隆和 まつだ たかねず

私は、昨年四月に四国高知市から相模原市に転入しました。以前は、高知県身体障害者連合会で青壮年部の役員をしておりました。青壮年部は県身連の活動を補助するとともに、高知県下の身体障害者協会の会員の相互の親睦融和と文化の向上を目的とし活動しています。また、「イオンモール」にて、福祉シヨップポピーという店を運営しています。高知県下の身体障害者作業所の作品と在宅障害者の作品を販売しています。障害者の貴重な収入となっています。また連合会の活動は、相模原市肢体障害者協会と同じような活動をしています。

相模原市で生活して思うことを述べると、相模原市肢体障害者協会に入会后、いろいろな行事に参加させていただき、会員の皆さんには仲良く親切にしていただいております。

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 『障害者差別解消法』の成立

本年四月二十六日に閣議決定され、国会へ提出されていた「障害者差別解消法」が、六月十九日の参議院本会議において全会一致で可決、成立しました。施行日は平成二十八年四月一日です。

この成立により「障害者制度改革の推進のための基本的な方向について」（平成二十二年六月二十九日閣議決定）で明示された「障害者権利条約」批准のための重要な三つの法律（障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法）が、全て成立したことになります。これら法律の附則事項等に注視していくとともに、早期批准に向け、日身連と連携して要請活動等に努めてまいりますので、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いたします。

県身連事業予定

<7月>

- 7日(日) 県障害者スポーツ大会[水泳]
(さがみはらグリーンプール)
- 18日(木) 身体障害者富士登山
(富士山5~7合目)
- 23日(火) 身障かながわ編集委員会
(県社会福祉会館)
- 27日(土) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会
(県立体育センター陸上競技場ほか)
- 28日(日) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会
(横山公園陸上競技場ほか)

<8月>

- 2日(金) 日身連関東ブロック相談員研修会
(千葉市)
- 24日(土) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会
(横山公園陸上競技場ほか)
- 31日(土) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会
(県立体育センター陸上競技場ほか)

<9月>

- 3日(火) 肢体部会女性部野外活動
(東京都)
- 10日(火) 肢体部会女性部野外活動
(東京都)
- 22日(日) 全国スポーツ大会神奈川県選手団強化練習会
(県立体育センター陸上競技場ほか)
- 22日(日) 全国スポーツ大会相模原市選手団強化練習会
(横山公園陸上競技場ほか)

<10月>

- 12日(土) 第13回全国障害者スポーツ大会
- ~14日(月) (東京都)

※問い合わせ 電話：045-311-8736
045-311-8744
[推進センター]
FAX：045-316-6860
http://www32.ocn.ne.jp/~kanagawa_sinsho

神奈川県身体障害者連合会 職員紹介

県身連に勤めて、早くも三十年が経ちました。これからもよろしくお願いたします。

事務局長 石井 正純
事務局長 渋谷 寿人

〈主な担当〉
予算決算、理事会・評議員会

公益財団法人になり、社会的責務やガバナンスといった言葉に親しくなりました。

法人の運営、事務局統括

事務局長 石井 正純

仕事を通じて沢山の人の出会いに感謝し、今後も精進していきたいと思ます。

常勤職員 熊谷ゆきえ

〈主な担当〉
スポーツ関係、文化芸術祭

県身連と共に歩んで二十年。これからも会員の皆様からのご協力を頂きながら頑張りたいと思ます。

常勤職員 大野 善行

〈主な担当〉
推進センター、福祉大会

会計諸帳簿作成・入力、ジパング倶楽部、肢体部会担当!

よろしくお願いたします。

非常勤職員 三森 星美

〈主な担当〉
肢体部会、会計諸帳簿

まだまだ未熟なところがあり、皆様から多くを学びながら精一杯努めて参ります。

常勤職員 利根川 隆

〈主な担当〉
視力・聴覚部会、会費

四年目にして未だ何も出ない新人です。皆さんにご指導いただき感謝の心忘れずに!

非常勤職員 富堀 亜里

〈主な担当〉
スポーツ振興協議会事務

神奈川リハビリ病院売店の事務を担当しています。坂野です。売店にて皆様のご来店お待ちしております。

非常勤職員 坂野 勝子

〈主な担当〉
売店

編集室から

あじさいの綺麗な季節となりました。会員各位の皆様は元気で過ごしてください。

さて、県内には三千余のボランティア、市内には三つのボランティア、各町村で様々な領域で活動をしていると思ます。そのグループの主は女性の方が多く、男性は少なく若者のボランティア活動への参加が極めて少ないのが現状です。どうしたら若い人達に

障害者の野外活動での介助、研修等若者のボランティアを探すが大変です。今、意図的に各学校・ボランティア団体・社協に呼び掛けています。会員の人が高年齢のために若い人達にお願いをする。皆さんの所は地域がですか? ボランティアは地域のたからです。

障害のある方は、体を動かす機会が少なくなりがちです。暑くなると食欲がなくなる、そんな時は食べ物で工夫して冷麺などで体を維持して、元気に夏を乗り切ってください。今後ともよろしくお願いたします

編集委員 米山 昇 (伊勢原市)